

『 はいったよ 』 0歳児(1歳5カ月) 11月



エピソード

保育者は落ち葉が入ったタライの中にドングリを入れました。興味を持って触っていたA児に保育者が「こんなのあるよ」と言いながら牛乳パックを見せると、手に取って牛乳パックの中を覗いていました。保育者が「空っぽだね」と声を掛けると、タライの中からドングリを1つ掴んで、牛乳パックの中に入れ、再び牛乳パックの中を覗きました。保育者が「入った?」と声を掛けると、タライの中の落ち葉と落ち葉の間からドングリを見つけて1つ入れました。何度か繰り返し、タライの中のドングリがなくなると、今度は牛乳パックの中から手探りでドングリを掴み1つずつ出しました。そして、すべて出したかを、最後は牛乳パックの中を覗いて確認するように見ていました。

保育者の思い

落ち葉やドングリに触れて遊んでほしい

部屋では透明容器にチェーンリングを入れて遊んでいるので、違う容器にも興味を持ち、入れたり出したりする遊びを楽しんでほしい。

入れたり出したりしながら、どんなことを感じているのかなと思いながら、繰り返し遊ぶことで満足してほしくて、側で見守りました。

子どもの育ちや学び

- ・小さなドングリをあえて1つずつ掴む姿 (子どもの意思と指先の発達)
- ・牛乳パックの底まで腕を伸ばして入れ、目で見ることなく手の感触だけで掴む姿。(指先の感覚)

家庭だったら・・・

- ・ドングリをガチャガチャのカプセルに入れ、音を出したり転がしたりして遊ぶことができます。カプセルが開かないようにテープで止めると安心して遊べます。(カプセルはお店で無料でもらえますよ。)
- ・ティッシュペーパーを出したり、引き出しを開けて衣類を出したりと、この時期は出し入れ遊びが大好きです。玩具や身近なものを入れたり出したりできるように空き箱に穴を開けておくだけでも遊びが楽しめます。